

【概要・一般目標：G10】
健康の増進には、各ライフステージに適した栄養素等の摂取、運動、休養が重要である。そこで、妊娠・授乳期、乳幼児期、学童期、思春期のライフステージにおける生理的特徴、身体状況や栄養状態に応じた栄養管理、健康と栄養に関する事項、さらには現在の食生活上の問題点および課題について学ぶ。

1. 妊娠、発育、加齢など、生体の生理的変化等に伴う栄養状態の変化について理解する。
2. 各ライフステージにおける栄養アセスメントに必要な基礎的知識を習得し、身体状況や栄養状態に応じた栄養管理の考え方を理解する。

【 使用図書 】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	シリーズ マスター応用栄養学	市丸雄平、岡純編	建帛社	最新版
参考書	健康・栄養科学シリーズ 応用栄養学	戸谷誠之、藤田美明、伊藤節子	南江堂	最新版
その他の資料	国民健康・栄養調査報告 日本人の食事摂取基準（2010年版）	健康・栄養情報研究会 編 厚生労働省 策定	第一出版 第一出版	最新版 2009

出席状況等の平常点、定期試験等から総合的に評価する

【履修上の留意点】